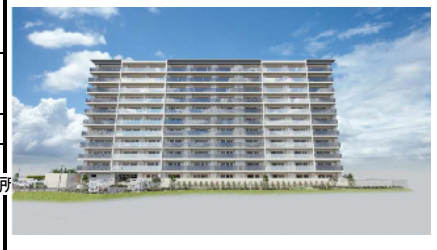


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)川西市東多田3丁目Ⅱ期 計	階数	地上11階
建設地	兵庫県川西市東多田3丁目275番3	構造	RC造
用途地域	市街化区域、指定なし	平均居住人員	437 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年12月 予定	評価の実施日	2023年2月16日
敷地面積	6,291 m ²	作成者	株式会社D&D建築設計事務所
建築面積	1,087 m ²	確認日	
延床面積	9,033 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.0 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 	標準計算 30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆ ①参照値 100% ②建築物の取組み 91% ③上記+②以外の 91% ④上記+ 91% このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO ₂ 排出量の目安で示したものです。	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.4 	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.2 	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 2.3
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.5 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.4 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 BEIを低く抑え、外皮で等級4を計画している。	その他 特に無し。	
Q1 室内環境 F☆☆☆☆の建材を使用し、付加価値を設けた。	Q2 サービス性能 CAT5Eを採用し、Gbitクラスのプロードバンドの利用可能な環境に配慮した。	Q3 室外環境 (敷地内) 特に無し。
LR1 エネルギー 断熱等の性能等級4を取得予定であり、高い断熱性能のある建築材を採用し建物の熱負荷抑制に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 特に無し。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を83%にし、地球温暖化への配慮を行った。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される